

三島中学校 学校通信7月号

令和6年7月1日（月）

毎日むし暑い日が続いています。四国地方は梅雨入りをしており、湿度が高く過ごしにくい毎日となっています。夏休みまであと3週間となりました。疲れていませんか？疲れをとるためには、睡眠・栄養・入浴の3つが大切です。熱中症には十分注意をして、体調をくずさないように毎日を過ごしてください。

さて、6月は県総体西部ブロック大会がありました。三年生にとっては最後の大会となる大事な大会でした。男子卓球部は団体準優勝、女子卓球部は団体第3位で県総体出場を決めました。また、個人戦でも男子2名、女子3名が県総体に出場します。女子ソフトテニス部は全員一年生ということで、団体、個人ともにとっても良い経験になったと思います。来年の西部ブロック大会にむけてしっかり経験を積んでいってください。おつかれさまでした。県総体卓球競技は、7/13（土）に団体戦、7/14（日）に個人戦が行われます。応援よろしくお願いいたします。

話題は変わりますが、6月23日（日）、沖縄県糸満市摩文仁（まぶに）の平和祈念公園にて、「令和6年沖縄全戦没者追悼式」が行われました。今年で沖縄戦終結から79年です。沖縄戦とは、日本の本土で行われた唯一の地上戦です。太平洋戦争の末期の1945年4月、米軍は沖縄県首里（しゅり）にある日本軍司令部をめざし、沖縄本島に上陸を始めました。このとき、今の中高生にあたる男子学生は通信兵や斬り込み要員として、ひめゆり学徒隊のような女子学生は補助看護婦として動員されました。米軍の攻撃を受けた日本軍は沖縄本島南部に逃げるも敗北。7月に米軍が戦闘終了を告げるまで、沖縄にはおびただしい数の犠牲者が出ました。この追悼式では、毎年、沖縄県の児童・生徒の代表が「平和の詩」を朗読します。今年も、沖縄県立宮古高校3年の仲間友佐さんが「これから」と題した「平和の詩」を朗読しました。私は、毎年この「平和の詩」の朗読を聞くことにしています。「戦争」という人権を無視した出来事により、人間の尊い命が数多く奪われた悲惨さや恐ろしさ、二度と戦争を起こしてはいけないという気持ち、戦争は「人間が人間でなくなる」ということをあらためて感じさせられます。みなさんもぜひ一度、この沖縄全戦没者追悼式で朗読される「平和の詩」を聞いてみてください。

いよいよ夏休み。体調に十分気をつけて、ラストスパートにがんばりましょう。

三島中学校長 松永 貴史

7月の行事予定

- 3日（水） スクールカウンセラー来校
- 5日（金） キャリア教育講演会、漢字検定
- 10日（水） 読書活動講演会、スクールカウンセラー来校
- 15日（月） 海の日
- 16日（火） 実力テスト（全学年）、集金引き落とし日
- 17日（水） スクールカウンセラー来校
- 18日（木） 卒業アルバム撮影（3年生）
- 19日（金） 夏休み前集会
- 22日（月） 教育相談（～25日まで）
- 25日（木） 職場体験学習（3年）
（※一部職場体験学習8月19日（月）実施）
- 29日（月） 音楽創作コンクール

